



THE ROTARY CLUB

OF YAMATO-NAKA

大和中ロータリークラブ会報

Discover a New World 見つけよう

of Service

奉仕の新生面

1984~'85 R.I 会長 カルロス・カンセコ

猪熊会長 クラブターゲット 見なおそう 出席・親睦・そして奉仕を・・・

第 321 回 例会 59 年 11 月 15 日 第 327 号

出席報告

会員数	出席数	出席率	前回の修正
49 名	39 名	82.98 %	100 %

欠席者 (8 名) 病欠者 (2 名)

布施、橋本、細野、神作、古田土、南川、鈴木、山中

本日のプログラム 11 月 22 日

小野孝男君 (弁護士) 「借地借家について」

次 週 予 定 11 月 29 日

種ヶ島 実君 「地代、家賃をめぐる諸問題」

司会 SAA 古木勝治君

ソングリーダー 中西 功君 「我等の生業」

'85の事務局よりポスターが参っております。

ポスターの赤紫黒の三色は日本を象徴、銀の箔押しで科学技術を表し、点はロータリーの仲間を意味し、未来に向うロータリーを形どり、全体は宇宙を描いているようです。

○先日ご案内致しました親と子の映画会の前売り券のご購入の件、宜しくお願い致します。

〈ビ ジ タ ー〉

清水幹夫君 (東京東) 石黒 茂君 (東京町田中)

矢部隆司君 加藤哲也君 (横浜瀬谷)

山田道則君 (綾瀬)

金沢二郎君 小泉和夫君 (大和)

屋代勝雄君 矢口 博君 境紀久生君 (大和田園)

〈会 長 報 告〉

○私の下の子供が18日に結婚することになり、クラブよりお祝を頂戴致しました。どうもありがとうございます。厚く御礼申し上げます。

〈幹 事 報 告〉

○入られてお解りのように、ロータリー-EXPO

〈委 員 会 報 告〉

SAA 委員長 古木勝治君

皆様方のお手許に「丹田呼吸のすゝめ」という書籍が配られていると思います。これは清水会員の書籍でございます。これにつきまして清水会員より清水君：今度の叙勲を記念いたしまして本をつくりました。ちょうど叙勲の日の11月7日に出来ま

1. 真実かどうか

2. みんなに公平か

3. 好意と友情を深めるか

4. みんなのためになるかどうか

事務所：大和中央1-5-40
大和市商工会館内
☎0462-63-7926
例会場：大和市大和南1-4-4
八千代信用金庫大和支店4階
☎0462-64-3654

例会日：毎週木曜日12時30分より
会 長：猪 熊 唯 夫
会長レクト：上 田 利 久
副 会 長：藤 田 重 成
幹 事：伊 藤 英 夫
会報委員：松本(三)・上村・伊藤(四)

した。内容はこの20年間に書きましたものを寄せ集めまして更に新しく加えました。たゞで貰った本は読まないと申しますが、読みたくない方はお返し下さって結構です。

プログラム委員会 委員長 種ヶ島 実君
11月29日の私の卓話の題を「地代、家賃をめぐる諸問題」に変更させていたゞきます。

親睦活動委員会 委員長 後藤 定毅君
四クラブ合同ソフトボール大会を11月17日(土)午後2時開始で車体工業グラウンドで開催致します。お蔭様で大勢の方々の御参加をいたゞき大和中最強のチーム編成が出来ました。キャプテンには三浦さんをお願い致します。当日はグローブ、バット等をご持参下さい。

お 祝

お誕生日 金井大輔君 (11月16日)
染矢信行君 (11月21日)
御夫人お誕生日 松本三郎君 千枝夫人(11月15日)
入会記念日 原田 穆君 (57年11月18日)
小島健一君 (")

社会奉仕の原則

社会奉仕活動をささえる原則はかわらないでしょう。これらの原則は、4分の3世紀以上にわたる奉仕において、その価値を証明しています。かんたんというと、これらの原則とは――

効果的な社会奉仕をするには、まず、地域社会のいろいろな必要を理解し、ついて、ロータリー・クラブにふさわしい行動の方針を、えらぶことが大切です。その行動を実行した結果、人々に役立つ、なんらかの変化が地域社会にうまれなければなりません。

ロータリアン必携：社会奉仕（第4巻）

効果的であるためには

奉仕を効果的にするには、ロータリアンは、それが政治的なものであれ、環境に関するものであれ、あるいは無知や変化への抵抗にねざしたものであれ、自分たちの地域社会の背後にある、複雑さを理解するために、自己啓発をつげなければなりません。

RBL：社会奉仕（第4巻）

〈クラブフォーラム〉

「社会奉仕について」

司会：石渡社会奉仕委員長

去る10月17日に今年度活動予定の一つでありました特別老人ホーム敬愛寮と晃風園の慰問を大和すし商組合と共催で行ないました。一番苦勞しましたことは協力いたゞくロータリアンの方々を集めることでした。やっとお願ひし13名の方々にお手伝いいたゞいたわけですが、何かをやるにあたり人を集めるということは如何に難しいかということをも痛感致しました。然しお蔭様で成功裡に終了し皆様に大変喜こんでいたゞくことが出来ました。又来年4～5月頃に身体障害者とその家族の慰問を行いたいと思いますので本日は社会奉仕活動につきまして、過去の委員長さん方を中心にお話をお伺ひしたいと思います。

松本(忠)君：私は仕事の関係で晃風園によく出入りをしますが、職員の方々のお話によりますと、老人の方々があんなに喜こんでおすしを食べられることは珍しい。他の慰問の時より何より喜こんでおられた。ということであれば大変成功だったのではないかと思います。

私が委員長をさせていたゞいた時も委員会の委員でいられた北砂さん達ともご相談し、本当に恵まれない方々のために何か心のこもった奉仕をしようではないかということで、身障者の方とご家族を招待する行事を持ったわけですが、やはりロータリーの社会奉仕はお金でなく心の奉仕をするべきであると考えます。

藤田君：年度毎に変わった奉仕をした方がいいのではないかと考えたのですが、身障者の方々が〇月になれば又お祭りが来るという気持ちをいだいてくれるのではなからうかという観点から前年度踏襲ということに致しました。大変喜ばれまして初対面ではなく顔なじみという喜びがお互いに出てきたという感じでした。予算ということもありますから規模が小さくなくても続けてやることも意味があるのではないかと思います。やはり

毎年頭をなやます問題は、会員全体の協力を得て実行したいということが念願ではないかと思いません。が皆様それぞれの立場で、それぞれの奉仕をしてられる方々ばかりの集りであるクラブとしましては今一つ皆様のご協力が得られないのが現状ですので、委員会の当日の企画に対しましてもうすこし協力しあうという方向に持っていかればよいのではないかと感じております。

高橋君：昨年度委員長をさせていたゞき事業としましては引続いており3年目ということで身障者の方々の招待を致しました。結果は大成功だったと私自身思っておりますし、親や子どもから手紙をいたゞきまして、その内容からも大変喜んでくれたのではないかと思います。然しロータリーの社会奉仕というのは大変難しいと思います。老人から福祉、青少年、地域等々あらゆることが総合的に含まれて社会奉仕というのだそうですが、その中の一つをとっても、行政側から非常に手をさしのべています。特に福祉関係のようにあらゆる面から手をさしのべている中でロータリークラブは行政が手をさしのべていない所をやるのが正しい奉仕活動であるというのですが、何か一つ行事をやっても満足いくようなことが果して出来るのだろうかという疑問を持ちます。一つ一つ細かくやる事は大変難しいので全体にやることの方がよいのではないかと思います。

寺田君：皆様のお話を伺っております間に、クラブですということとはクラブ会員の協力のもと、ということが第一の条件だと思えました。個人個人の奉仕ということは当然ですが、やはり自分で加わって相手方に変な感銘を与えたとか、喜んでいたゞいたとか、そういうことが自分自身に対して、又喜びである。これが奉仕の基本であろうと思います。が実行に移すということは各々がそれぞれ都合がありまして十分というわけにはいかないということをそれぞれが反省しなければならない問題であると思います。しかしそれを乗

りこえてクラブ全員がこぞっていくということが社会奉仕のクラブとしての活動の根幹ではないかと思えます。

石渡君：大変参考になるお話をいたゞきました。特に会員全体の労力奉仕のご協力をお願いしたいということをおきまして、今後の奉仕活動に専念していたゞきたいと思えます。他に何かご意見がございましたら

北砂君：皆様のすばらしいお話を伺っておりましたが、やはり社会奉仕というのはロータリーの根源になるものではないかと思えます。お金は沢山あればそれにこしたことはないのですが、お金ではなく精神面の奉仕をしなくてはいけないと思えます。一つの方法論としまして会員増強でつくるようなグループをつくり、グループ毎に地域の人達にこまやかな奉仕をしていくのもよいのではないかと思います。

芦田君：私もクラブ創立時に社会奉仕委員長と名前だけ一応なったこともあるのですが、当時は実際問題として何をやってよいのか全く解らず、今迄歴代委員長さんがやられたような立派なことはやらないで、ひたすら本を読んで勉強しただけで一年が終わってしまったわけです。私が思うに、やはり金額というより気持の問題ではないかと思えます。社会奉仕というのは非常にとつきやすいようにも思うのですが、人のあとをついてやるということも余力がありませんし、よくいわれるように市なり何なりの公的な機関での、どういふ点が今、大和の地域に於いて手をさしのべる或は事業として行なえる問題があるかという事もチェックしていくということ。それらをいくつか拾い上げておいてそしてこういうフォーラムに提出して、皆さんの意見を求めてそれを実際に具体的にどういふ風に実行、展開していくのかということをお話しする。という事の方がフォーラムとしての意味があるのではないかというように思えます。今迄は、だいたい委員長さんが立案をして、クラ

ブ計画書に載せて、そしてそれを実行していく。という形で会員があとからついていくという形をとっているわけですが、やはりそれを逆にしているらどうか。フォーラムで後を振り返ることも大切ですが、委員会の方で問題を提起して、おいてそして会員の方々の意見を聞いて次年度にそれを活用していく。というような方向に持っていけばもっと会員の方々の社会奉仕に対する意識というものも高まるし、協力ということも十分に出来ていくのではないかとこのように考えます。

石渡君：大変参考になるお話、ご意見を沢山いただきましてありがとうございます。本日はこれをもって終わらせていただきます。

猪熊会長：いろいろ大勢の方々から貴重なご意見問題提起等をいただきましてありがとうございます。今日皆さんからいただきましたご意見を一つの糧に致しまして今後の社会奉仕活動に有意義に採り入れて有効な奉仕活動が出来ますように是非皆さま方のご協力をいただきたいと思います。

〈スマイルボックス〉 委員長 北砂富三君

清水幹夫君（東京東）久しぶりにお世話になります。
石黒 茂君（町田中）初めてお世話になります。
矢部隆司君（横浜瀬谷）度々お世話になります。
加藤哲也君（横浜瀬谷）瀬谷RCから参りました。
お世話になります。

金沢二郎君（大和）いつもお世話になります。
小泉和夫君（大和）お世話になります。
屋代勝雄君（大和田園）本日は宜しくお願ひします。
矢口 博君（大和田園）初めて参加させていただきます。どうぞ宜しく。

境 紀久生君（大和田園）初めまして。宜しくお願ひ致します。

清水洋三君 ①叙勲を受けましたので……。

②やっと本が出来ましたので……。

猪熊唯夫君 一番下の子供が結婚しますので。
（外野席より）これでおやは毎日ゴルフが出来ます。もう一人かくし子がいいますので宜しく……。

前原一男君 清水さん、このたびの叙勲おめでとうございます。

原田 穆君 ①清水さん勲三等旭日大変大変おめでとうございます。スマイルスマイルです。
②入会后早くも2年、例会 104 回となりました。石の上にも3年が近づきました。

金井大輔君 世紀を1年におきかえてみると、ちょうど11月の初め頃にあたると思いますがいよいよロータリーも発想の転換を求められます。本日生存 17155 日のうちの47回目の誕生日をお祝していただきありがとうございます。

染矢信行君 本日はお誕生日をお祝していただきありがとうございます。花?の37才になります。これからは益々元気に全女性を幸せにしていくよう頑張ります。

松本三郎君 家内の誕生を祝っていただきありがとうございます。本人は今だに七五三の気分です。

小島健一君 早いもので2年が過ぎました。これからも続けていき、皆様のご指導をお願いしたいと思います。

上田利久君 ①せっかくの社会奉仕委員会のクラブフォーラム学童予防接種のため1時30分にて失礼させていただきます。②高木東六傘寿記念コンサート、歌曲ポピュラーソングの夕べが開かれます。12月15日(出午後6時第一生命ホール(3000円)。ご希望の方は上田まで。

有沢昭二君 今夜の「会員増」のための集いに出席出来ず申し訳ありません。富沢さん宜しく。尚、市委員会出席のため早退させていただきます。

松崎正実君 家庭の都合で本日のクラブフォーラムを1時30分で中座させていただきます。

夢にすぎない

アイディアは、立派な勇気ある人間の頭脳と手から作り出される。さもなければそれは夢にすぎない。 …ラルフ・ワルド・エマーソン